

ノート PC 必携化に伴う支援

【ハード】

①授業時の電源

- ・各コンセントから電源タップを利用して電源を確保できる。
- ・電源タップは情報準備室から借りることが可能である。

②Wi-Fi 接続

- ・1 台のアクセスポイントで、約 30 台までの接続が可能である。
- ・各教室には 2 台のアクセスポイントが設置されており、座席数に応じた接続が確保されている。

③ネット回線

- ・現在、10G の回線 1 本と 1G の回線 1 本が引かれており、授業での通常使用ではネット回線の渋滞は問題にならないと想定されている。

④バッテリー充電

- ・PC の持参日には、前日に自宅で充電して持参することを推奨する。
- ・1 号館ラウンジに充電コーナーが設置されている。

⑤マウス等の購入

- ・購入希望者学生は、科目担当者や学科の教員に相談する。

⑥PC 未準備学生への対応

- ・事情について学科長を中心にヒアリングし、対応を情報教育委員会へ相談する。

【ソフト】

①PC の導入 OS バージョンは Windows11 に限定

OS が Windows10 の場合、「PC 正常性チェック」プログラム（Microsoft 提供）によりスペックが適用か判断され、適用可の場合は手順に従い、Windows11 へアップグレードする。

【参考】 Windows 11 のアップグレードの準備（Microsoft）

<https://support.microsoft.com/ja-jp/windows/windows11-%E3%81%AE%E3%82%A2%E3%83%83%E3%83%97%E3%82%B0%E3%83%AC%E3%83%BC%E3%83%89%E3%81%AE%E6%BA%96%E5%82%99-eb50813f-c7da-4cf8-89a3-6ba0d33b2773>

②PC へ Google ドライブアプリ（Google）をインストール、Google ドライブのファイル閲覧・更新はアプリから接続

〈理由〉

- ・ Microsoft Office ファイル（Word, Excel, Power Point 等）を Microsoft 365 で開く必要がある
 - ・ ブラウザ経由で Google ドライブのファイルを開くと Google Workspace（Office 系アプリ）として開かれてしまい、様式等が変更されてしまう
- ③学科や授業で新たにソフトをインストールする場合は、情報準備室に相談し、確認を行う

【推奨スペック】

端末	ノートパソコン			
OS	Windows10または11		SSD(HDD)	約256GB以上(HDDの場合約1TB)
	(10の場合は11にバージョンアップできること)		ドライブ	DVD,BDは必要な人は各自
	(Homeエディション可)		無線LAN	IEEE802.11ac
CPU	Core i5以上 または Ryzen5以上		カメラ	内蔵
メモリ	約8GB以上		MS Office	大学所有ライセンス (学生各自で365をインストール)

【運用】

- ①PC へのアプリのダウンロード制限はしない

〈理由〉

- ・ 私費購入・成人であるため、社会人として責任を持った行動を促すため

- ②ウィルスソフトは Windows 標準装備（Microsoft Defender）を必ず常駐させ、

Windows Update により最新版にアップデートを行う

〈Update 手順〉スタート⇒設定⇒更新とセキュリティ⇒Windows Update⇒更新プログラムのチェック

※学生には見知らぬサイトで個人情報等を入力しない、見知らぬ相手からのメールやおかしな状況での知り合いからのメールの添付ファイルは開かないよう指導する

- ・ 開いた場合は PC を持って、情報準備室へ相談するように促す

- ③ 学生 PC・タブレット・スマートフォンは AGU-WiFi のみ接続可能とし、教員研究室や各教室壁の LAN ケーブルもしくは教員研究室でのルーター設置による Wi-Fi 接続は禁止する

〈理由〉

- ・ 学生 PC からのウィルス拡散拡大を防ぐため

- ④PC の修理が必要な場合は、購入時の指示書に基づいて各自でメーカー（HP）のケアセンターへ連絡し、郵送で PC を修理センターに送付する。

修理が完了するまでには 1~2 週間かかる。

修理期間中の代替 PC を情報準備室において借りることができる。貸与時には、学生証により本人確認を行う。

⑤学生からの PC 操作や不具合に関する相談は、授業担当者や各学科の担当教員・助手に行い、わからなければ情報準備室または情報教育委員に相談する。

〈理由〉

・情報準備室等への業務集中を防ぐため

※各学科でサポート教員の選定をお願い致します

⑥授業中における教室機器のトラブルは、情報準備室（内線：226）へ連絡

⑦ネットへの接続の不具合は、Wi-Fi を On-Off したり、PC 等を再起動、LAN ケーブルの抜き差しを試みる

⑧授業資料配布は pdf を推奨（業務での配布も同様）

〈理由〉

・書換が可能であったり、スマートフォンやタブレットなど Microsoft Office が開けない、形崩れ等による不具合を防ぐため。

・記入や共同作業を行う場合は、Office ファイルでの配布が推奨される

⑨Microsoft Office365 のインストールは、各学科助手・教員を中心にマニュアル（pdf ファイル&手順動画）を用いて説明・対応する

【問い合わせ Q&A】

Q1. Macbook Air M2 を家庭用で買ったが、それを持ち込んで大丈夫なのか？

→Office 製品の操作方法に関する演習の授業では、Windows パソコンを前提にして説明がされます。一方、Mac 版の Office は実現できる機能は Windows 版同等なのですが、メニュー構成が全く違うため、操作方法が異なります。このことから、一部授業において支障が生じます。このことから、本学では Windows パソコンに統一することにしました。

もちろん、OS によらない授業では利用できますし、課題の資料作成で Office 製品を使う場合は Mac、Windows とともに利用可能です。

※関連 Q2

Q2. 家で使っているノートパソコンでもよいのか？

→推奨スペックを満たしている場合は大丈夫ですが、ほぼ毎日学校に持ち込むことになるので、ご家族での共有は難しいです。専用のパソコンをご用意ください。

Q3. Celeron では大丈夫なのか？

→Celeron は Office 製品の利用において上位機種よりも著しく速度差が生じます。

もし、授業に持ち込んで他学生と一緒に操作をしていると、遅れを取ってしまうことから、推奨していません。

Q4. Corei3 ではだめなのか？

→Corei3 の場合はモデルによって Corei5 と同等のものもありますが、逆に劣るものもあります。このようなモデルの違いを理解した上で Corei5 同等のものを選択した場合は、結果としては大丈夫です。しかし、逆に、モデルの違いを理解して注意して購入するということが必要な状況の中、間違って下位モデルを購入してしまうことを避けるため、Corei3 は推奨スペックから外しました。

Q5. 支払いは保護者名義のクレジットカードでもよいのか？

→大丈夫です。

Q6. パソコンのサイズに指定があるが、少し大きくてもよいのか？

→毎日持ち運ぶことを想定したサイズとして示してあります。しかし、これを強制するものではありません。